

日本胸部外科学会教育施設幹事会報告

日時：平成 25 年 10 月 16 日

場所：仙台国際センター

議題：

1. 執行部

会長：静岡市立静岡病院呼吸器外科長 千原幸司、事務局幹事：静岡市立静岡病院心臓血管外科長 山崎文郎で本会の運営を担当していくこととなった。副会長には榊原記念病院心臓血管外科部長 高梨秀一郎先生が留任、呼吸器外科系の副会長として倉敷中央病院呼吸器外科部長 奥村典仁先生が千原会長より推挙され、出席幹事より承認された。

2. Home Page の活用、若手医師との連携について

前回幹事会(於熊本)で合意された、若手医師との連携、研修支援の推進という方針のために、

「若手心臓外科医の会(JAYCS)」と連携して、Home Page のリクルート情報を充実させていくこととなった。

3) 新たな専門医制度について

新たな専門医制度は基幹研修施設と関連研修施設がプログラムを共有する病院群を形成して、グループとして育成可能な専門医数を明示し、それに基づき修練医を採用する形になっていくこと。基幹修練施設＝大学病院および準ずる教育病院となっている。1階部分の外科専門医、2階の心臓血管外科、呼吸器外科の構造が基本。内容によっては、協議会参加施設にとっても影響が大きいので、今後も新しい情報に注意していく必要があることが指摘された

4) 2014 年の総会・学術集会

2014 年の総会・学術集会は近森病院ハートセンター心臓血管外科部長 入江博之先生のお世話で、新病棟完成後の 9 月 13 日に開催と決まった。